

各部門における主要施策の成果

款 1 議会費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
649,694,000 円	599,151,369 円	92.2%	0 円	50,542,631 円

項 1 議会費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
649,694,000 円	599,151,369 円	92.2%	0 円	50,542,631 円

目 1 議会費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
649,694,000 円	599,151,369 円	92.2%	0 円	50,542,631 円

〔議員報酬等〕	36 人	404,706,057 円
〔一般職給〕	15 人	118,425,097 円
〔嘱託職給〕	1 人	3,162,200 円

目的	市民への議会情報の提供・議会への市民参加の取組				
指標	提供媒体	目標	8 媒体	実績	8 媒体 (18 年度 8 媒体)
説明	<p>市民に対し、より開かれた議会の実現を目指し、市民への議会情報の提供に努めるとともに、議会への市民参加にも取り組みました。議会情報の提供については、本会議（一般質問・代表質問）のテレビ放映、市議会だよりの発行、市議会ホームページの運用に加え、インターネットによる本会議（一般質問・代表質問）の録画配信など、情報媒体の多様化に取り組みました。また、議会への市民参加の取組である市議会モニターについては、議員との意見交換会やアンケート調査を実施しました。さらに、大学生と議員が直接意見交換し、これから社会に出る若者が行政・議会に何を求めているかを把握し、議会活動に活かすために、平成20年2月「シティ・ミーティング in キャンパス」を四日市大学にて開催しました。</p> <p>提供媒体：テレビ放映（CTV）・インターネット配信・録画ビデオ貸出・市議会だより・市議会ホームページ・会議録・議会開催案内ポスター・一般紙</p>				

〔広報紙等作製事業費〕	5,838,873 円
〔本会議テレビ放映委託事業費〕	15,687,000 円
〔インターネット配信事業費〕	882,000 円
〔議会モニター関係経費〕	196,790 円
〔議会広報広聴活動経費〕	998,280 円
〔会議録作製事業費〕	4,534,036 円
〔議員会議出席費用弁償〕	9,557,600 円
〔政務調査費〕	17,021,479 円
〔議員パソコン関係経費〕	1,772,274 円
〔委員会行政視察等経費〕	1,885,400 円
〔海外行政視察経費〕	2,917,830 円
〔議会図書室等管理事業費〕	1,883,624 円

その他経費

〔全国市議会議長会等負担金〕	2,371,992 円	
〔議会諸交際費〕	1,637,175 円	
〔事務局管理経費〕	1,520,482 円	(その他特財 167,900 円)
〔臨時職員賃金〕	1,183,750 円	

本会議

	会期日数	開議日数	議決件数	代表質問	一般質問
5月臨時会	2日	2日	7件	-	-
6月定例会	22日	6日	17件	-	4日 18人
9月定例会	29日	6日	32件	-	4日 22人
12月定例会	23日	6日	40件	-	4日 20人
3月定例会	40日	8日	49件	2日 6人	5日 19人
計	116日	28日	145件	2日 6人	17日 79人

常任委員会

区 分	開議日数	協議会等日数	備 考
総 務	13日	4日	本会議付託案件審査等
教育民生	8日	5日	〃
産業生活	11日	10日	〃
都市・環境	11日	4日	〃

協議会等日数には管内視察・行政視察を含む。

議会運営委員会

開議日数 8日

特別委員会

議会改革調査特別委員会

開議日数 16日

決算特別委員会

開議日数 9日

予算特別委員会

開議日数 17日

土地開発公社経営健全化計画調査特別委員会

開議日数 2日

平成19年度は、正副議長及び議会選出監査委員を除く全議員の半数ずつで構成する決算特別委員会、予算特別委員会が設置されました。

決算特別委員会については、これまで各常任委員会に分割付託されていた決算議案が、同特別委員会に一括付託され集中的に審査が行われました。

予算特別委員会については、これまで平成16年3月、17年3月、18年3月に同特別委員会が設置され、新年度の当初予算議案について審査が行われましたが、今回は、当初予算だけではなく、現年度の補正予算についても一括付託され、各定例会において審査が行われました。